



農業用免税軽油免税 証の交付申請受付

平成29年3月から使用する農業用免税軽油免税証の交付申請を次のとおり受付します。希望される方は必要書類をそろえて申請してください。

●日時

平成28年12月1日（木）
午前9時～午後3時まで

●場所

五所川原合同庁舎1階B会議室（五所川原市栄町10）

●必要書類等

①印鑑（認め印）②耕作証明書③免税軽油使用者証（初めて申請する方を除く）④返信用郵便切手402円分⑤使用

機械の譲渡証明書（初めて申請する方および使用機械に変更のある方のみ）

■問い合わせ先

西北地域県民局
県税部課税課
TEL 0173（34）2111
（内線207）

「まき割り機」 貸出しのご案内

鶴田町認定農業者等協議会では、農業資源活用事業として、まき割り機の貸出しを行っております。会員でなくてもご利用できますので、利用を希望される方は、お気軽にご相談ください。

貸出料は1日当たり4千円（非会員は5千円）となります。

■問い合わせ先

産業観光課 農業振興班
笹森
（内線293）

福祉・保育のお仕事 まるっと移動相談会

青森県では介護職員・保育士等の人材不足が年々深刻化しています。そこで、就職相談やセミナーを通じて、県内の介護職員・保育士等の安定的な確保や潜在介護職員・潜在保育士等に対する福祉現場への再就職に向けた支援を目的とした相談会を開催します。

興味がある方はぜひご来場ください。

●日時

平成28年11月11日（金）
午前10時～午後8時まで
平成28年11月12日（土）
午前10時～午後6時まで

●会場

さくら野百貨店弘前店1階
アクアリウム渡嘉敷前会場

●内容

・福祉・保育に役立つセミナー
・福祉・保育現場職員との個別相談コーナー

※参加費は無料です

■問い合わせ先

社会福祉法人青森県社会福祉協議会 福祉人材課
TEL 017（718）2225

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払う退職金制度です。

●加入できる事業主

建設業を営む方

●対象となる労働者

建設業の現場で働く人

●掛金

月額310円

☆事業主の皆さまへのお願い

共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。

「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

タぐれ窓口

11月のタぐれ窓口を次のとおり町民生活課窓口で開設します。

■開設期日 11月11日（金）、25日（金）

■開設時間 午後5時～6時

閉庁後に戸籍抄本・謄本（午後5時までに電話での申し込みが必要）や印鑑証明書、住民票が必要な方、町に対する苦情や意見、要望のある方は、お気軽においでください。なお、町税の納付もできますので併せてご利用ください。

教育相談電話

子どもの悩みや心配事の相談を電話で受けています。秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

■相談先

教育委員会（内線210）

■相談日時

月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分（土・日曜日、祝祭日、年末年始を除く）

行政・人権相談

町では、町民の皆さんの行政に対する意見や要望、日頃生活する上での困り事など、さまざまな内容の相談を受けるための行政相談と人権相談を行っています。

11月の相談日は次のとおりです。

■期 日 10日（木）

■相談時間 午前10時～午後3時

■場 所 国際交流会館1階102研修室

■問い合わせ先

建設業退職金共済事業
青森支部

TEL 017 (732) 6152

小学生・高校生のための冬休み海外交流事業参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、海外生活を通して交流を体験し、国際感覚を養うことを目的とした海外研修交流事業を開催します。

●内容

ホームステイ・クリスマス体験・英語研修・文化交流・地域見学・野外活動等

※コースにより体験内容をお選びいただけます。

●研修国

オーストラリア、カナダ、サ
イパン、フィリピン、カンボ
ジア

●日程

12月24日(土)～1月4日(水)
のうち6～10日間

※コースにより異なります。

●対象

小学校3年生～高校3年生
※コースにより対象学年が異な
ります。

●定員

各グループ15人

●参加費

23万8千円～42万5千円

●申込締切

平成28年11月2日(水)

●申込先着順

※10月26日までにお申し込みの
方は、早期割引1万円

■問い合わせ・資料請求先

公益財団法人
国際青少年研修協会

TEL 03 (6417) 9721

FAX 03 (6417) 9724

年金請求の相談は 事前予約が便利です

弘前年金事務所では、予約制による年金相談を実施しております。相談希望日の1か月前から電話または年金相談窓口で受付しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

なお、電話でのご予約は、次の電話番号よりお願いします。

TEL 0172 (27) 1339

《自動音声案内》

●受付時間

午前8時30分～午後5時

※土日祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

■問い合わせ先

弘前年金事務所
お客様相談室 浦嶋

TEL 0172 (27) 1309



乳幼児健康診査

場所：町保健福祉センター「鶴遊館」

【4か月児健康診査】

- ・月 日 11月9日(水)
- ・受 付 午後1時～1時10分
- ・対 象 平成28年6月生
- ・内 容 小児科診察・離乳食試食と進め方

【10か月児健康診査】

- ・月 日 11月9日(水)
- ・受 付 午後1時10分～1時20分
- ・対 象 平成27年12月生
- ・内 容 小児科診察・むし歯予防のお話・離乳食試食と進め方

【7か月児健康相談】

- ・月 日 11月10日(木)
- ・受 付 午前9時～9時10分
- ・対 象 平成28年3月生
- ・内 容 育児相談・離乳食試食と進め方

【3歳児健康診査】

- ・月 日 11月30日(水)

- ・受 付 午後12時～12時10分
- ・対 象 平成25年2～4月生
- ・内 容 小児科・歯科診察、フッ素塗布、むし歯予防指導、尿検査、耳鼻科検査、発達・育児相談等

※3歳児健診は個別通知あり
※バスタオル・母子手帳を忘れずにお持ちください。また、風邪などの病気のあるお子さんは次回の健診を受けられますので、事前に保健師まで連絡してください。

※離乳食試食の際は、赤ちゃん用エプロン、おしぼりをお持ちください。

総合健診、あと2日間あります

- 日時 12月4日(日)、5日(月)
- 場所 鶴遊館
- 受付時間 午前8時～9時30分
- 健診項目および対象者
〈特定健診〉30歳代の方全員・40歳

以上の国保被保険者・後期高齢者医療の被保険者・40歳以上の生活保護世帯

〈胃がん検診〉30歳以上の方全員
〈大腸がん検診〉30歳以上の方全員
〈前立腺がん検診〉50歳以上の男性全員

※肺がん検診は行いませんので、ご了承ください。

★町の各健診(がん検診も含む)を受けるには申し込みと受診票が必要となります。

★今年度、総合健診を申し込み済みの方で、8～9月に健診を受けることができません。受診票はそのまま使用しますので、保管しておいてください。

★まだ申し込んでいない方で、12月受診希望の方は下記までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先

健康保険課 健康長寿班
(内線131、132、133、134)

【有料広告】



(株)津軽りんご市場

〒038-3684 北津軽郡板柳町大字三千石字二渦 21-3

TEL 0172(72)1211 FAX 0172(72)1229

ホームページ <http://tsugaruringo.jp/>

青森りんごは元気の源!

人も、会社も、もっと元気に!

中退共済制度

- ◆掛金の一部を国が助成
- ◆掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆外部積立型なので管理が簡単
- ◆パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ
中退共 検索

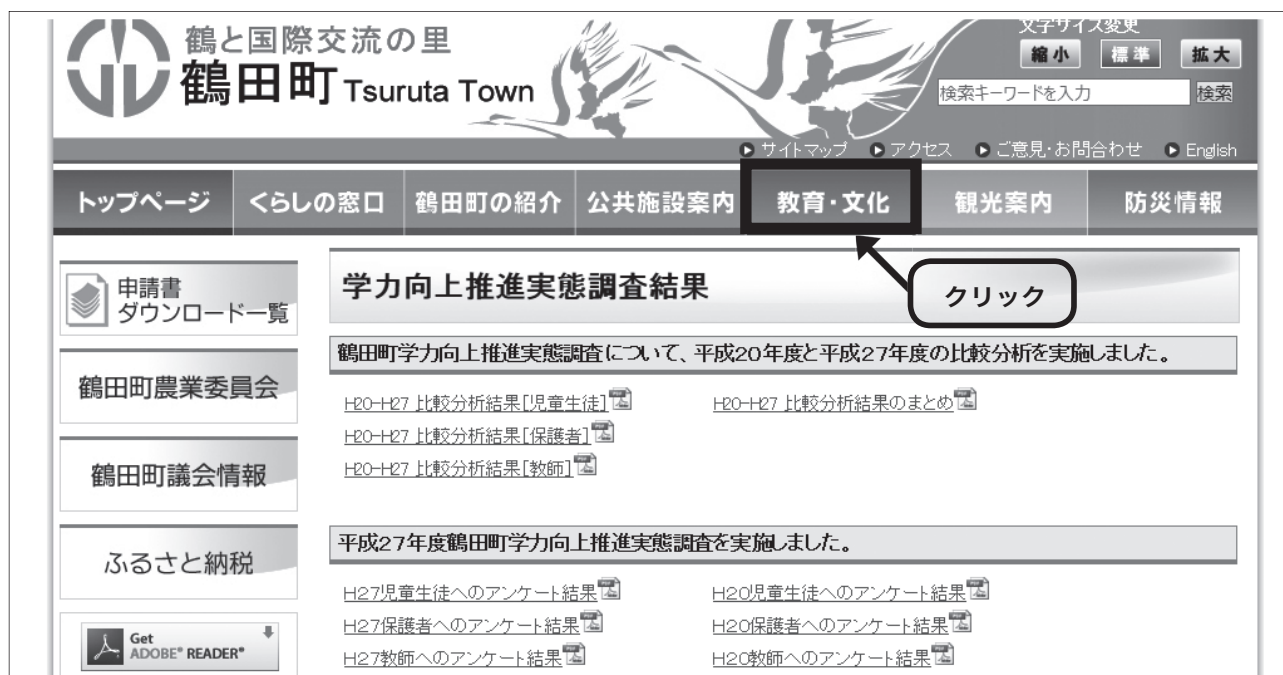
(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

「鶴田町学力向上推進実態調査」 比較分析結果の公表について

鶴田町学力向上推進委員会（委員長：福澤諭 菖蒲川小学校長）は、平成 20 年度と平成 27 年度に実施した「鶴田町学力向上推進実態調査」の結果について、比較分析を行いました。

このたび、分析結果がまとまりましたので、ホームページで公表します。

鶴田町ホームページ → 教育・文化 → 学力向上推進実態調査結果



■問い合わせ先：教育委員会 学務総務班（内線 214）

ふるさと納税返礼品の参加事業者を募集します

町では、ふるさと納税の推進を図るとともに町内産業の活性化を目的として、当町にふるさと納税として寄附された方に対して、その寄附金額に応じた地元特産品等をお礼の品として贈呈することとしています。

このため、ふるさと納税として寄附された方に贈呈する返礼品を供給する参加事業者を募集いたします。

●返礼品の条件

- （１）鶴田町の魅力を PR できる商品であること
- （２）各種法令等に沿った生産・製造・販売等を行っていること
- （３）鶴田町内で生産されている、販売されている、または原材料等が鶴田町産の商品であること
- （４）品質や数量において安定供給が見込める商品であること

●返礼品の金額の区分（梱包代・全国発送料・消費税を含む）

- ① 3,000 円相当品、② 6,000 円相当品、③ 11,000 円相当品

※返礼品の発送は、町が事業者に依頼し、事業者が寄附者へ発送します。

※返礼品の代金は、月単位で取りまとめ、協力事業者へ支払う予定です。

●返礼品の例

鶴田町の農産物および農産加工品、工芸品など

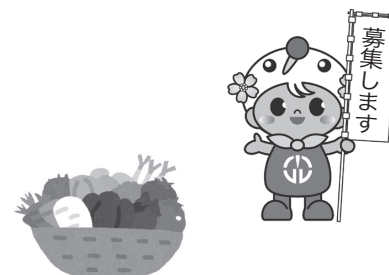
●申し込みについて

随時受付しています。参加申込書に必要事項を記入の上、下記までお申し込みください。

参加申込書および実施要綱は、鶴田町ホームページからダウンロードしていただくか、下記までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先

総務課 まちづくり班 TEL：0173（22）2111（内線 261） FAX：0173（22）6007



21世紀の町の担い手たち

お母さんからのメッセージ



9月27日（火）に国際交流会館で行われた誕生証書交付式に出席された方々（平成28年7月届け出）

誕生証書交付式では、出席者の皆さまに町から誕生証書、児童育成支援金証書（対象者のみ）を交付します。また、式では、広報掲載用の写真撮影のほか、保健師や栄養士からの育児のお話、子育て支援センターの保育士による絵本の読み聞かせなどを行っています。

梅沢小児童が あるじゃでリンゴを販売

梅沢小学校の4、5年生20人が春から育ててきたリンゴを9月17日（土）、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」で販売しました。販売したリンゴは、児童が学校近くの畑で人工授粉や葉とりなどをして育ててきた「つがる」。児童たちは「おいしいリンゴいかかですか」などと大きな声で呼び掛け、訪れた買い物客が次々とリンゴを買い求めていました。



△収穫したリンゴを販売する児童たち

コミュニティ助成事業を活用し備品を整備

財団法人自治総合センターでは、宝くじの販売益を活用し、コミュニティ助成事業を実施しています。

このたび、葛蒲川自主防災会（佐藤常義会長）では、同事業を受け、トランシーバー5台と防災備蓄倉庫を整備しました。

また、鶴田町消防団（下山正彦団長）では、同事業を受け、小型動力ポンプと軽量吸管を整備し、横浜松倉分団に配備しました。今回の助成による備品の整備を機会にさらなる地域の防災力の向上が期待されます。



①



②



③



④

①トランシーバー②防災備蓄倉庫③小型動力ポンプ④軽量吸管

健診結果説明会への 参加を忘れずに

町の総合健診で特定健診を受けた30歳～64歳までの方を対象に、健診の結果を見ながら生活習慣の改善について話しする健診結果説明会を国際交流会館ロビーで行っています。

説明会は、保健師が健診結果の見方を皆さんに説明しながら、日頃の生活で何を気をつけたらいいのかを説明することで、健診結果と生活習慣がどのように関連しているのかが分かるきっかけにもなっています。

説明会は10月28日（金）まで行っています。予約された方は必ずおいください。予約を変更したい方は事前にご連絡ください。また、65歳～74歳の方もいったん郵送しますが、説明会には参加可能ですので、電話予約の上、ぜひご利用ください。

■問い合わせ先

健康保険課 健康長寿班
（内線131、132、133、134）